

週報

第2680地区 南淡路ロータリークラブ

Weekly Report

2021～2022年度
南淡路ロータリークラブテーマ 「明日を創る」

2021～2022年度
国際ロータリーのテーマ



SERVE TO CHANGE LIVES

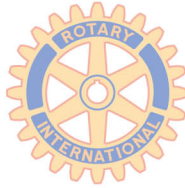
奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

RI会長
シエカール・メータ

【例会場及び事務局】 兵庫県南あわじ市福良丙317 ホテル&リゾート南淡路 / TEL: 0799-53-1889 FAX: 0799-53-1889
【例会日】 毎週金曜日 / 12:30～13:30 会長: 鹿田 淑子 幹事: 坂東 顕郎 会報委員長: 野村 将司



第2854回例会 2021年12月3日(金)



Vol.14

「ロータリーの戦略計画について」

2680地区国際ロータリー ガバナー
伊丹ロータリークラブ 吉岡 博忠 様

疾病予防と治療月間 プログラム委員長/安部 則行

♪本日のソング 「君が代」「奉仕の理想」

第2853回 REPORT

2021年11月26日

会員総数・・・31名 暫定出席率・・・54.8%
出席者・・・17名 前々回修正出席率・・・74.2%
欠席者・・・14名 例会運営委員長 村上雅信

幹事報告

幹事 坂東 顕郎

【ガバナー事務所より】

○2022-23年度補助金セミナー案内及び2022-23年度第2回ガバナー補佐会議の案内。
2021年12月12日(日)10:00～16:50 於 神戸ポートピアホテル

【淡路ロータアクトクラブより】

○2021-22年度国際ロータリー第2680地区ガバナー公式訪問記念例会の案内。
於 洲本商工会議所会館 2階多目的ホール

【淡路グループより】

○週報受取 あわじ中央R.C.より。



「Work Life Balance」

安部 則行 会員

<目的>

あらゆる地域団体が、地域を良くするためのツールや資源となり、古き良き時代の
コミュニティ作りを支援する。

<考察>

淡路島の人口減少・少子高齢化の課題

①子供たちの命を守る(命の教育)

○子ども達へ「命の教育」を実施

・健康の大切さ、暴力や虐待に対する知識を学校の授業に組み入れる(がん検診など)

○発達障害を持つ子供が社会に適応できるような支援体制の強化(→不登校の防止)

・本人家族含め地域住民が理解を深める。



②高齢者の健康寿命の促進

- ロボット技術やICTにより、農業の生涯現役を実現する
 - ・既存の農業など一次産業は労働環境が過酷で、マーケティング戦力もなく寿命が短い
- 予防事業の予算拡大
 - ・フレイル予防に対する専門職のネットワークを利用した技術知識の提供
 - ・ICT利用により自宅で運動や社会参加、そして安否確認の構築(ご近所ネットワーク)

③若者の流出

- 農業など一次産業に対するイメージ革命
 - ・魅力ある一次産業(地場産業)の教育、経済的な魅力の発信
- 移住者へ地域で暮らしていく為の、人やコミュニティとの繋がりを支援する仕組み
 - ・交換留学、田舎暮らし体験を高齢夫婦でされている方々と

④障がい者の方々への正しい理解

- ノーマライゼーション社会の実現に向けて
 - ・小学校でノーマライゼーション授業を行う
- 親御さんの不安を解消できる共助の繋がり
 - ・障がい者スポーツなどを通じて、家族ぐるみで社会との繋がれる場の提供
- 災害時に備えた身体状態に関する情報の把握
 - ・一人で逃げる事が出来ない人たちが多く、必要な支援の共有を行っておく

<まとめ>

- 本当の意味で地域づくり(コミュニティの再構築が必要)支え合いが必要である。
 - 未来の子供たちと、これまで支えて来られた高齢者のQOLを向上させる
 - ・今後も出生率がどんどん低下していく中で、子供達への支援が最も大切だと思います。
 - 子供の支援を通じて全ての事業や団体が繋がっていく事が必然であると思います。
 - ご近所付き合いの出来る関係性の支援
 - ・小学校の時から地域の人達と繋がりを持っておき、それぞれの世帯状況や生活環境を自然と把握できる環境作りが大切
 - ・地域おこしも大切であるが、新しく出来たコミュニティと既存のコミュニティをつなぐことが大切。

11月19日定例理事会報告

- 12月24日(金)定例総会後のXmas例会は会員家族参加で18:30~20:30の予定で開催。
イベントの詳細は後日親睦委員会で企画。
- 2022年1月14日新春初例会はやぶ万で開催。
新春初例会 18:00~18:30 懇親会 18:30~

委員会報告

ゴルフ同好会・親睦委員会

ニコニコ箱

南岳会員：前回欠席、今回早退のお詫び。
奥井会員：早退のお詫び。